

Schedule

TIME	交流棟 1F		交流棟 2F			
	会議室	多目的ラウンジ	ホール	学習室A	学習室B	多目的会議室
10:00					理科自由研究 発表会 / 開会式 10:15~	
10:30						
11:00					理科自由研究 発表会 / 発表 10:15~12:00	
11:30			パネル ディスカッション 11:00~12:30			小学生向け ワークショップ 手づくり スライム教室 ①10:30~ ②13:30~ ③14:30~
12:00						
12:30						
13:00	ブース展示 10:00~16:30				ブース展示 10:00~16:30	整理券配付受付 ①10:00~ ②③13:00~
13:30		理科自由研究 発表会 ポスターセッション 13:00~14:30				
14:00						
14:30			子育て講演会 13:30~15:30		理科自由研究 発表会 / 閉会式 14:30~15:00	
15:00						
15:30						
16:00						
16:30						



小学生向けワークショップ 手づくりスライム教室

時間

①10:30~ ③14:30~
②13:30~

整理券配付受付 ①10:00~ ②③13:00~

場所 多目的会議室

定員 各回 18名

スライムは
何を混ぜると
できるのかな?
好きな色のスライムを
作ってみよう!



同日開催 理科自由研究発表会

田村地区の小学校児童による、
理科自由研究成果の展示と発表会。

時間 10:00~15:00

会場 学習室B、多目的ラウンジ

主催 ◎ 福島県環境創造センター
後援 ◎ 福島県市町村教育委員会連絡協議会田村支会、
田村地区小学校長会、
田村地区小学校教育研究会

同日開催 子育て講演会

発達障害の正しい理解と
上手なつきあい方
~生きにくさを感じている子どもたち、大人たちへ~

時間 13:30~15:30

講師 福島学院大学 星野仁彦教授

会場 ホール

主催 ◎ 三春町子育て支援課

福島県環境創造センター交流棟

会場 コミュニティ福島

2018 12.2 SUN 10:00
16:30

お帰りには無料シャトルバスをご利用ください。16:40発→三春駅経由郡山駅行き

主催 福島県 共催 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 (JAEA) 国立研究開発法人 国立環境研究所 (NIES)

パネルディスカッション

時間 11:00~12:30 場所 ホール

様々な分野で活躍するパネリストの皆さんによる、ふくしまの未来を考えるディスカッション。

テーマ **ふくしまの環境の今、そして未来**
 ~未来志向で考える・ふくしまに“元気”を取り戻すアイデア~

プロフィール

ファシリテーター



伊藤 博英 氏
 (NHKエグゼクティブアナウンサー)
 岩手県遠野市出身。1973年宮城県仙台第二高校、1977年早稲田大学法学部卒。1977年NHK入局。アナウンサーとして福島放送局が初任地。「NHKニュースおはよう日本」「ニュース7」キャスターなどを担当。東日本大震災発生直後からラジオで緊急報道を担当。震災翌年に初任地福島へ赴任。2015年まで「はまなかあいつToday」のキャスターとして震災原発事故後の福島を発信。現在NHKさいたま放送局勤務。

パネリスト



白鳥 久美子 氏
 (たんぽぽ/お笑いタレント)
 福島県郡山市出身。日本大学芸術学部演劇学科を卒業後、舞台女優を目指して活動していたが、一念発起してお笑い芸人の道へ。2008年に川村エミコとお笑いコンビ「たんぽぽ」を結成。さまざまなバラエティ番組に出演。2012年には、NHKの朝ドラに出演。その後もバラエティ、ドラマ、舞台などで活躍中。

パネリスト



西 芳照 氏
 (サッカー日本代表専属シェフ)
 福島県南相馬市出身。JFAナショナルトレーニングセンター「Jヴィレッジ」の元総料理長。現在はサッカー日本代表の帯同シェフとして、食で選手を支えている。多くの海外遠征の中で、選手たちの緊張をほぐし、食欲がわくような食事に工夫をこらす。東日本大震災後は、Jヴィレッジに隣接する広野町に「くっちい」をオープン。2018年10月、いわきFCパーク内に「NISHI'Sキッチン」をオープン。選手にも人気となっている。

パネリスト



大場 恭子 氏
 (日本原子力研究開発機構)
 神奈川県出身。結婚後に福島に縁をもつ。仕事では事故直前の2011年2月、浪江町で約900人を前に放射線の講演をするなど、原子力の専門家として数回来福。事故後初めての来福は、ピッコパレットに避難されていた富岡町の方々のごとく。東日本大震災発生直後から、原子力が専門であると同時に2児の母である立場から、ママ友への情報発信を行っており、県内でも主に子育て世代や女性を対象にした講演会等で講師を務める。2015年4月より現職。

パネリスト



菅野 クニさん
 (ニコニコ菅野農園)
 福島県郡山市出身。1978年福島県職員となり、県内の保健所に勤務。1987年より夫の実家のある飯館村に住む。県立高校の教師だった夫の退職後に夫婦でナツハゼの研究をしようと計画していた矢先に東京電力福島第一原発事故による全村避難で福島市に避難。この避難中に、ナツハゼを栽培している農家さんに出会い、ナツハゼの栽培・加工・販売を目的に、2013年「合同会社ニコニコ菅野農園」を立ち上げる。

パネリスト



渡邊 穂乃夏 さん ※写真中央
 (福島県立安積黎明高等学校2年)
 福島県二本松市出身。福島県立安積黎明高校(17期生)2年生。化学部に所属。科学研究活動やサイエンスボランティアに励み、部長として周囲をまとめる。ふくしま環境フォーラム2018では高校生ポスター発表で最優秀賞を受賞。先日行われた福島県生徒理科研究発表会化学部部門(全国高等学校総合文化祭佐賀大会予選)では、化学部初となる上位三賞の受賞に貢献した。特技は4歳から続けているピアノ。

ブース展示

時間 10:00~16:30 場所 会議室・学習室A

福島県内で活動する、ふくしまの未来を支える研究機関、関係団体等によるブース毎の展示発表。

出展団体

未来へのとりくみ	農林水産について	②東日本国際大学・福島復興創世研究所
①会津大学	⑫国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所	③環境再生プラザ
②福島工業高等専門学校	⑬農研機構東北農業研究センター・福島研究拠点	④福島県立安達高等学校
③国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所	⑭福島県農業総合センター	⑤福島県立安積黎明高等学校・化学部
④福島県ハイテックプラザ	⑮福島県内水面水産試験場	震災の記憶
⑤福島イノベーションコースト構想推進機構	⑯福島県水産資源研究所	⑥福島県生涯学習課
⑥福島大学(FURE)	⑰福島県水産海洋研究センター	⑦福島県立図書館
⑦日本赤十字社福島県支部	環境放射能について	福島県環境創造センター、 JAEA、国環研と県の調査研究
⑧(一社)ベテランママの会	⑱福島県立医科大学	福島県環境創造センター
⑨生活協同組合コープふくしま	⑲量子科学技術研究開発機構・放射線医学総合研究所	⑲調査・分析部 ⑲環境動態部門
⑩ふくしまオーガニックコットンプロジェクト	⑳国立保健医療科学院・京都大学複合原子力科学研究所	⑳放射線計測部門 ㉑環境創造部門
⑪NPO法人 知的人材ネットワーク あいんしゅたいん	㉑福島大学環境放射能研究所	㉒除染・廃棄物部門

